近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報　第 258 号
2026.10.23
各　　位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。
日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。
皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

① 令和 8 年産の水田における作付状況について
② 令和 8 年産水稲の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量（近畿）
③ 「令和 8 年度オーガニックビレッジ全国集会」の開催について
④ 米粉フェス 2026 開催のお知らせ【主催】近畿米粉食品普及推進協議会
⑤ 11 月 29 日はノウフクの日！
⑥ 農作業中のクマ類の出没に対する指導の徹底
⑦ 最近の各種統計情報の公表について
⑧ 各種報道発表等
⑨ お知らせ済みの説明会・募集中の取組案内（前回お知らせ分の再掲）
⑩ 注目情報！

□□

① 令和 8 年産の水田における作付状況について

農林水産省は、令和 8 年産の水田における作付状況(令和 8 年 9 月 15 日時点)を取りまとめましたので、お知らせします。

令和 8 年産の水田における作付状況は、飼料用米や麦、大豆等の作付面積が減少し、主食用米の作付面積は、近年において最も高い作付水準であった令和 7 年産(※)並みとなりました。
(※)令和 7 年産は備蓄米の作付けはゼロ。

これに伴い、飼料用米や麦、大豆等は、近年において、極めて少ない作付面積となり、加えて、加工用米、新市場開拓用米及び米粉用米の作付面積も令和 7 年産から微増にとどまるなど、非主食用米等の作付水準は低い状況となっています。

令和８年産の水田における作付状況（令和８年９月15日時点）（PDF）

なお、農林水産省では、水田農業に関して産地・生産者が主体的に作付を判断し、需要に応じ

た生産・販売を行うことができるよう、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会からの聞き取りに基づき、都道府県別及び地域農業再生協議会別の作付意向及び作付状況等を公表しています。

また、公表データのうち、主食用米は地域農業再生協議会が把握した面積であり、合計値は統計部公表の都道府県別の主食用米面積と異なる場合があります。

京都府の令和８年産の水田における作付状況（令和８年９月 15 日時点）（PDF）

【お問合せ先】
［全国］農林水産省農産局企画課水田農業対策室
担当者：土地利用型農業企画調整班
ダイヤルイン：03-6744-7135
［近畿］近畿農政局生産部生産振興課
ダイヤルイン：075-414-9020

② 令和８年産水稲の作付面積及び９月 25 日現在の予想収穫量（近畿）

近畿の令和８年産主食用米の予想収穫量(９月 25 日現在)は、生産者が使用しているふるい目幅ベースでは 47 万 3,700t（前年産に比べ 200t の減少)、ふるい目幅 1.70mm ベースで 49 万 1,600t（前年産に比べ 1,100t の減少）の見込みで、近畿の作況単収指数は 103 と見込まれます。

京都府の 10ａ当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅ベース）は 515 kg（前年産に比べ△５kg）と見込まれ、作柄表示地帯別の 10ａ当たり予想収量（同）は、南部が 540 kg（前年産に比べ△３kg)、北部が 490 kg（同△７kg）と見込まれます。

詳しくは、表題のリンク先もしくは以下のリンク先をご覧ください。

令和８年産水稲の作付面積及び９月 25 日現在の予想収穫量（近畿)(PDF)

令和８年産水稲の作付面積及び９月 25 日現在の予想収穫量（京都府のページ）（PDF）

また全国の公表データにつきましては、以下のリンク先からご覧いただけます。

令和８年産水稲の作付面積及び９月25日現在の予想収穫量（PDF）

【お問合せ先】
近畿農政局統計部生産流通消費統計課
ダイヤルイン：075-414-9650

③ 「令和８年度オーガニックビレッジ全国集会」の開催について

農林水産省では、みどりの食料システム戦略に掲げた有機農業の取組面積の拡大目標の実現に向けて、市町村主導により、地域ぐるみで有機農産物の生産から消費まで一貫して取り組む「オーガニックビレッジ」を令和 12(2030)年までに 200 市町村創出することを目標に、全国各地での産地づくりを推進しており、現時点で全国 168 市町村まで「オーガニックビレッジ」の取組が広がっています。

本全国集会は、「オーガニックビレッジ」として有機農業の拡大に取り組む市町村等から、開始の経緯や工夫などをご報告いただき、市町村等への情報共有を図ることによって、「オーガニックビレッジ」の更なる創出、取組拡大等につなげていくことを目的としており、「オーガニックビレッジ」として先進的な取組を行う京都府亀岡市との共催により開催します。

日時：令和 8 年 10 月 30 日（金曜日）14 時 30 分から 16 時 30 分まで
場所：ガレリアかめおか 2 階大広間（京都府亀岡市余部町宝久保 1-1）

全国集会では、自治体並びに企業や団体による事例発表が予定されておりますが、亀岡市が主催するイベント「オーガニックビレッジフォーラム in 亀岡」の第 2 部として開催されます。
第 1 部の開催時間は、12 時 30 分から 14 時 30 分。

詳細につきましては、表題のリンク先もしくは以下の亀岡市のホームページをご覧ください。
なお、全国集会への参加申込は、亀岡市のホームページのリンク先の入力フォームから申し込んでいただくこととなっております。
オーガニックビレッジフォーラム 2026　in 亀岡　（外部リンク）

【お問合せ先】
農林水産省農産局農業環境対策課
担当者：有機農業調整班
ダイヤルイン：03-6744-2114

④ 米粉フェス 2026 開催のお知らせ【主催】近畿米粉食品普及推進協議会
近畿農政局は、お米の可能性を多くの人に知ってもらい、アレルギー対策や食料自給率の向上に資するため、近畿米粉食品普及推進協議会等と連携し、米粉の利用促進に取り組んでいます。
このたび、近畿米粉食品普及推進協議会の主催により開催される「米粉フェス 2026 ～食べて知って楽しむ、米粉の世界～」を後援することとしましたのでご案内します。
開催日時：令和 8 年 11 月 28 日（土曜日）10：05～15：30
開催場所：大阪ガス ハグミュージアム 4F キッチンスタジオ
（大阪府大阪市西区千代崎 3 丁目南 2 番 59 号）
（1）米粉料理教室（各部先着 24 名 参加費 3,000 円）※参加には事前の申込が必要です。
第 1 部 10：20～12：20（受付開始 10：05）
第 2 部 13：30～15：30（受付開始 13：10）
（2）フードブース 11：00～15：30（定員なし、入場無料）
近畿の米粉商品取扱店舗が出店し、物販と試食会（米粉のスイーツ、パン、ラーメン、うどん、お好み焼き等）を開催します。
アンケートにご回答いただけた方には、先着で米粉商品のプレゼントをご用意しております。
詳細につきましては、表題のリンク先もしく以下のリンク先をご覧ください。

米粉フェス 2026～食べて知って楽しむ、米粉の世界～（PDF）

【お問合せ先】
近畿農政局生産部生産振興課
ダイヤルイン：075-414-9020

⑤ 11 月 29 日はノウフクの日！

農福連携は、障害者をはじめとする多様な人たちの農林水産業での活躍を通じて、自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組であり、担い手不足や高齢化が進む農林水産分野における働き手の確保や、全ての人々が生きる力や可能性を最大限に発揮できる地域共生社会の実現に資するものです。

令和 6 年 6 月に決定された「農福連携等推進ビジョン（2024 改訂版）」においては、11 月 29 日（November（ノウ）29（フク））を新たに「ノウフクの日」と制定することとされました。

11 月 29 日の「ノウフクの日」を中心に、令和 8 年 11 月 1 日（日曜日）から 12 月 31 日（木曜日）までを「もっともっとノウフク 2026」期間として、全国各地で農福連携の更なる普及・啓発を目的としたイベントが開催されます。

詳しくは表題のリンク先もしくは以下のリンク先をご覧ください。

11 月 29 日はノウフクの日！もっともっとノウフク 2026

【お問合せ先】
農林水産省農村振興局 農村政策部 都市農村交流課
担当者：農福連携推進室
ダイヤルイン：03-3502-0033

⑥ 農作業中のクマ類の出没に対する指導の徹底

農林水産省では、農業現場におけるクマ出没等に関する注意喚起リーフレットを作成しています。

農業現場におけるクマ出没等に関する注意喚起リーフレット(PDF)

また、環境省の「クマに関する各種情報・取組」のリンク先の紹介やクマ撃退スプレーの使用に関して、環境省の「クマ撃退スプレーの性能に係る推奨要件」、消費者庁の「クマ撃退スプレーの備え方」のリンク先も紹介しています。

詳しくは表題のリンク先をご覧ください。

【お問合せ先】
農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課
ダイヤルイン：03-3502-6041

⑦ **最近の各種統計情報の公表について**

【年計調査】
・10 月 20 日 令和 8 年茶栽培面積（7 月 15 日現在）（PDF）
・10 月 20 日 令和 8 年耕地面積（7 月 15 日現在）（PDF）
・10 月 13 日 令和 8 年産水稲の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量（全国）（PDF）
・10 月 13 日 令和 8 年産水稲の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量（近畿）（PDF）

統計情報：農林水産省
近畿管内の統計情報については、以下のリンク先をご覧願います。
統計情報：近畿農政局

⑧ **各種報道発表等**
・10 月 20 日 令和 8 年度「若手農林水産研究者表彰」：農林水産技術会議
・10 月 20 日 令和 8 年度「民間部門農林水産研究開発功績者表彰」：農林水産技術会議
・10 月 16 日 令和 8 年産米の相対取引価格・数量について（令和 8 年 9 月）：農林水産省
・10 月 16 日 米に関するマンスリーレポート（令和 8 年 10 月号）の公表：農林水産省
・10 月 16 日 森業アワード 2026 受賞者決定！：林野庁
・10 月 13 日 令和 8 年度豊かなむらづくり全国表彰事業（近畿ブロック）受賞団体の決定について：近畿農政局

⑨ **お知らせ済みの説明会・募集中の取組案内**
2026 年
・10 月 30 日まで 「食育実践優良法人 2027」の申請受付中
・10 月 30 日まで 「食と農をつなぐ朝丼コンテスト 2026」に係るレシピを募集します
・11 月 5 日まで 令和 8 年度「堆肥・土づくり勉強会」（11/19）の申込締切
・11 月 13 日まで フードテック官民協議会ビジネスコンテストのエントリー受付中
・11 月 30 日まで GREEN×EXPO 2027 飲食店と連携した「GREEN TABLE キャンペーン」
・11 月 30 日まで デジタルスタンプラリー「全国棚田行脚！キャンペーン」
2027 年
・ 4 月 1 日まで 食糧法に基づく新たな米穀等取扱事業の届出

⑩ 注目情報！
☆ 令和 9 年度農林水産予算概算要求について
☆ GREEN×EXPO 2027 開催まで 200 日を切りました！（2027 年 3 月 19 日開幕）
・2027 年国際園芸博覧会記念貨幣を発行します（2026 年 9 月 11 日発表）：農林水産省
☆［農林水産省 白書情報］
・食料・農業・農村白書
・食育白書
・森林・林業白書

・水産白書

・ジュニア農林水産白書

☆ 農林水産省共通申請サービス（eMAFF 申請）：農林水産省

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

※当メール情報についてのご意見・ご感想や「こんな情報を送ってほしい」などのご要望がございましたら、以下の地方参事官ホットラインまでお気軽にお寄せください。

メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。

農林水産省近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

地方参事官ホットライン

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

電話:075-414-9015

メールアドレス：kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□